



あひるぐみだより



2019年8月号 尚徳福社会 生麦保育園

待ちに待った夏がやってきました。夏ならではの遊びを楽しめるように、晴れた日には水遊びで洗濯ごっこや色水遊びを楽しみ少しずつ水に触れていきます。ジョウロのシャワーに金魚すくいも楽しみです。

先月は、感染症が流行した事で体調不良のお友だちが多くなりました。今月は体調が良いことを願い、暑い日には、水に触れて、水分補給や休息を十分にとり無理なく元気に過ごしていけるようにしたいと思います。



★ピエロのラッキーさん★

ピエロのラッキーさんがたくさんの手品を見せてくれました。びっくりして保育者に抱きついてくる子や立ち上がってじっくり観ている子とそれぞれでした。

幼児組さんのお部屋に全園児が集まっている雰囲気できき出す子はいませんでした。役員さんと一緒に階段の昇り降りをした子もいました。慣れてきている様子に安心しています。笑いのある楽しいひと時でした。



★お友だちと一緒に★

絵本をじっくり見ていたり、お気に入りの電車や車を窓のサンやドアの溝を使って走せたり、一人遊びを楽しむ姿に加えて、遊びの共有ができるようになってきました。一人が行っているところにお友だちが加わり、一緒に見ていたり、同じものを持って来て同じようにしてみたり、教わっていたり関わりが増えてきました。

新しいおもちゃのボーリングのピンを並べて順番に待っていたり、一人がピンをマラカスのように叩くと同じように叩きだしたり、「〇〇ちゃんの～」と言って玩具を渡したりする姿があります。「かして」と両手を重ねて上手に言って表現ができるお友だちをみて、他のお友だちも数日後に「かして」と言っていました。



★ある日の一コマ★

午睡時におんぶや抱っこでお友だちの入眠する様子を真似っこして、棚から人形を取り出して保育者と同じように体を揺らして寝かしつけようとしている姿が微笑ましく見えました。自分で棚からおんぶ紐を出してきておんぶをせがむ時期は過ぎたようです。お世話をしたいお年頃になり、成長を感じています。

★指先を使って★

・7月はシールを貼ってペンギンの浮き輪を作りました。ドーナツ型の紙に沢山のシールを貼ると、自分で紙を裏返しにして、またまた集中して沢山のシールを貼るお友だちや紙の次は机に貼って嬉しそうにしている子もいました。シールを洋服や顔にも貼って喜んでいました。

反対に1, 2, と貼って「おしまい」といった表情で満足している子もいました。指先を使うことに真剣に取り組む様子が見られるようになりました。

・うちわの制作でタンポをポンポンと押しました。お友だちが行っている様子を見て、「次はやりたいな～」といった表情で待っています。制作が大好きなあひる組さんです。

